

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月23日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	下川町役場	代表者名	谷 一之
担当者部署	森林商工振興課	連絡先電話番号	01655-4-2511
担当者役職		担当者氏名	
住所	098-1206 北海道下川町幸町63番地		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	多田 満朗
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	社会の実態をとらえたプロダクトであり、また汎用性もあることから、「大変よい」という評価をしました。
アドバイザーへの要望事項	今後益々のご活躍に期待しています。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年7月11日	14時50分	15時20分		30
3-2. 派遣場所	会場名	下川町総合福祉センター ハピネス		最寄駅	JR名寄駅
	所在地	北海道上川郡下川町幸町40-1			
	最寄駅からの交通手段	JR名寄駅から名士バス利用(約30分)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	一般、企業等	40 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	北海道北部地域は、過疎化の進んでいる自治体が多く、人口減少による産業の低迷、生活関連サービスの低下など、様々な地域課題が顕在化している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	支援を受けることで、先端技術等に関する理解が深めるとともに、上記課題の解決に関する着想を得る。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	先端技術を活用し、地域課題を解決した事例の紹介、アドバイス。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	地域課題を解決した事例の紹介、アドバイスを受けたことで、北海道北部地域への先端技術に関する理解が深まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> ⑦ その他 先端技術等による業務効率化に関する理解が深まった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	課題の解決には一定の時間を要することから、今後に期待される。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 北海道総合通信局で実施したため、本町では取り組んでいない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> ④ 予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

